

至徳

射水市立金山小学校

学校だより

令和8年10月15日

No. 6



朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じるこの頃です。季節の変わり目、子供たちの体調管理に気を配りながら、実り多き秋にしていきたいと考えております。現在、子供たちは学習発表会に向けて、毎日一生懸命練習に励んでいます。教室からは、楽しそうに練習している声やきれいな歌声が聞こえてきて、本番がとても楽しみに感じられます。

続けること ～継続は力なり～

ことわざに「継続は力なり」という言葉があります。何かを「続けること」の大切さは誰もが知っていますが、日々の当たり前のことを毎日休まずに続けるのは、決して簡単なことではありません。

学校では、日々の生活の中でたくさんの「継続」を大切にしていますが、今取り組んでいる継続を2つ紹介します。

一つ目は、「姿勢を正すこと」です。授業の始まりや話を聞くとき、ぐっと背筋を伸ばす。これは一見シンプルですが、意識し続けなければすぐに崩れてしまいます。しかし、正しい姿勢を保つことは、集中力を高め、学習にじっくり向かうための土台となります。

二つ目は、「挨拶を続けること」です。相手の目を見て、相手に伝わる声で、自分から進んで挨拶をする。調子がよい日も、少し元気がでない朝も、いつでも明るい挨拶を続けることは、周囲だけでなく自分自身の心も整え、豊かな人間関係を築く力へとつながっていきます。

これらはどれも、一日がんばったからといって、すぐに劇的な変化が見えるものではありません。しかし、毎日繰り返すことで、無意識のうちにその人の「美しい立ち居振る舞い」や「信頼される人柄」という、目に見えない確かな力として蓄えられていきます。

「続けること」の本質は、上手くいかない日があっても「今日もやってみよう」と踏ん張る心の強さを育てることにあります。今、子供たちは日々の生活や行事に向けて、それぞれの小さな努力を積み重ねています。

ご家庭におかれましても、お子様が気持ちのよい挨拶をしたり、家で背筋を伸ばして机に向かったりする姿が見られましたら、ぜひその素晴らしい「継続」を褒めてあげてください。

子供たちが日々の努力を積み重ね、それぞれの力を開花させていけるよう、教職員一同、粘り強くサポートしてまいります。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



もうすぐ学習発表会（10月17日）

10月14日に学習発表会の予行演習を行いました。どの学年の発表も素晴らしいできあがりになっていました。17日の本番に向けて、さらによいものにしようと最終調整に入っていきます。子供たちの一生懸命な姿を楽しみにしててください。



避難訓練（9月29日）

今回の避難訓練は地震による訓練でした。震度6強の巨大地震が発生したとの想定で行いました。放送が使えなくなり、非常階段での避難も危険であるとの設定です。子供たちは揺れとともにすばやく落下物が当たらないよう机の下に身を置き、先生の指示に従って静かに避難しました。みんな真剣に取り組んでいました

